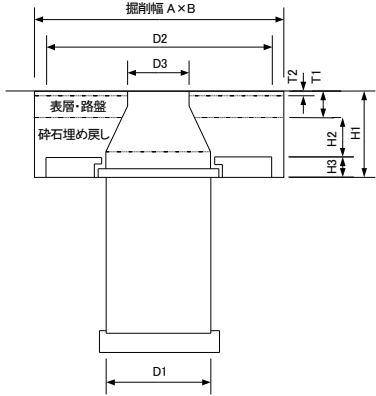


材料および土工数量計算書																			
路線 番号	人孔 番号	人孔 種類	浮上抑制 ブロック種類	鉄蓋	調整 ブロック	掘削幅			掘削 深 H1	道路 舗装 厚 T2	道路 表層 厚 T1	バックホ ウ掘削 土量	試掘			埋め戻し工			残土 発生量
						A	B	掘削 面積 M					バックホ ウ掘削 土量	人力 掘削 土量	埋め戻 し高さ H2	再生切 込碎石 量		計	
			組	組	組	m	m	m ²	m	m	m	m ³	m ³	m ³	m	m ³	m ³	m ³	m ³
斜壁810	M12038組1標準	組立式 1号	標準ブロック19 (標準品)			2.000	2.000	4.000	0.960	0.040	0.140	2.884			0.610	2.146		2.146	2.884
斜壁540	M12039組1標準	組立式 1号	標準ブロック19 (標準品)			2.000	2.000	4.000	0.700	0.040	0.140	2.069			0.350	1.331		1.331	2.069
斜壁680	M24496組1標準	組立式 1号	標準ブロック19 (標準品)			2.000	2.000	4.000	0.830	0.040	0.140	2.477			0.480	1.738		1.738	2.477
計												7.430				5.215		5.215	7.430



付帯工数量計算書																				
路線 番号	人 孔 番 号	人 孔 種 類	掘削幅			舗 装 厚	路 盤 厚	路面切断延長		舗装版破碎工				舗装復旧工(A2)					路盤工	
			A	B	掘削 面積 M			t=20c m まで	t=30c m まで	面積 A1	土量 W1			仮復旧		本復旧			RC-30 t=120 A3	A4
														表層工		表層工	基層工			
														再生 t=30						
			m	m	m ²	m	m	m	m	m ²	m ³			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
斜壁810	M12038組1標準	組立式 1号	2.000	2.000	4.000	0.040	0.140	8.000		3.472	0.139			3.472					3.472	
斜壁540	M12039組1標準	組立式 1号	2.000	2.000	4.000	0.040	0.140	8.000		3.472	0.139			3.472					3.472	
斜壁680	M24496組1標準	組立式 1号	2.000	2.000	4.000	0.040	0.140	8.000		3.472	0.139			3.472					3.472	
計								24.000		10.416	0.417			10.416					10.416	

掘削幅 A×B

D2

D3

表層・路盤
砕石埋め戻し

T2

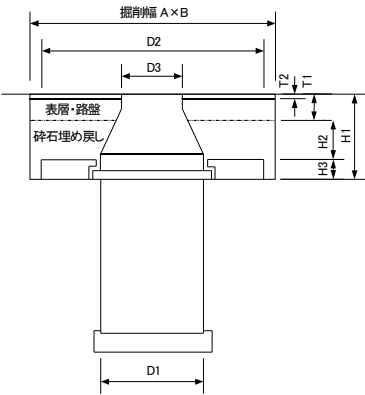
T1

H2

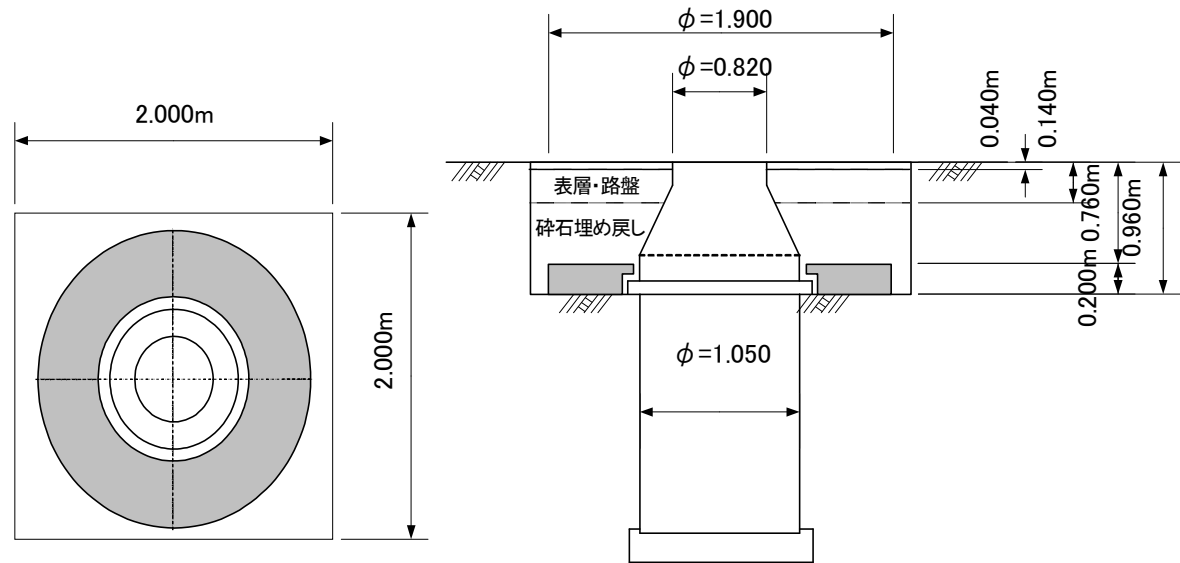
H1

H3

D1



数量計算書 M12038組1標準マンホール(組立1号)
組立1号標準ブロック



1) 土工量の計算
組立1号標準ブロック

1箇所当たり

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
蓋・受枠面積		0.528	m ²	$0.820 \times 0.820 \times \pi / 4$
躯体面積		0.865	m ²	$1.050 \times 1.050 \times \pi / 4$
埋め戻し面積	上載荷重分	1.968	m ²	$(1.900 \times 1.900 - 1.050 \times 1.050) \times \pi / 4$

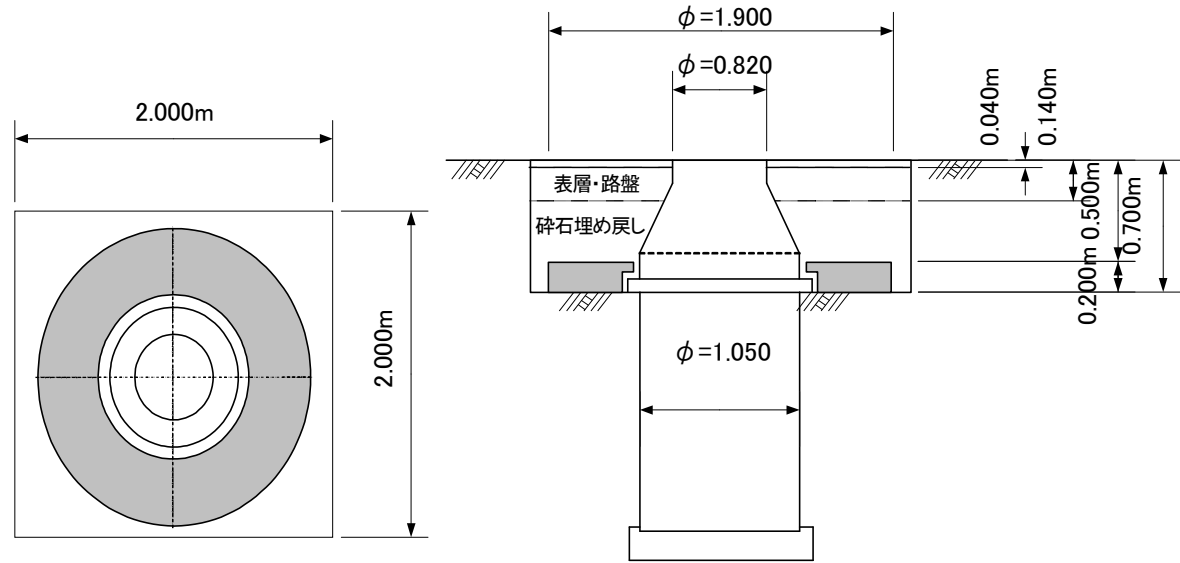
項目	規格・形状	数量	単位	計算式
機械掘削土量		2.884	m ³	$(2.000 \times 2.000 - 0.865) \times (0.960 - 0.040)$
埋め戻し土量	RC-40	2.146	m ³	$(2.000 \times 2.000 - 0.865) \times (0.960 - 0.150) - 1.968 \times 0.200$
基面整正工		3.135	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.865$

2) 付帯工数量の計算

1箇所当たり

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
舗装切断延長		8.000	m	$(2.000 + 2.000) \times 2$
舗装版破砕量	t=40	3.472	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.528$
アスファルト塊		0.139	m ³	$(2.000 \times 2.000 - 0.528) \times 0.040$
表層工	t=30	3.472	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.528$
上層路盤工	RC-30,t=120	3.472	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.528$

数量計算書 M12039組1標準マンホール(組立1号)
組立1号標準ブロック



1) 土工量の計算
組立1号標準ブロック

1箇所当たり

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
蓋・受枠面積		0.528	m ²	$0.820 \times 0.820 \times \pi / 4$
躯体面積		0.865	m ²	$1.050 \times 1.050 \times \pi / 4$
埋め戻し面積	上載荷重分	1.968	m ²	$(1.900 \times 1.900 - 1.050 \times 1.050) \times \pi / 4$

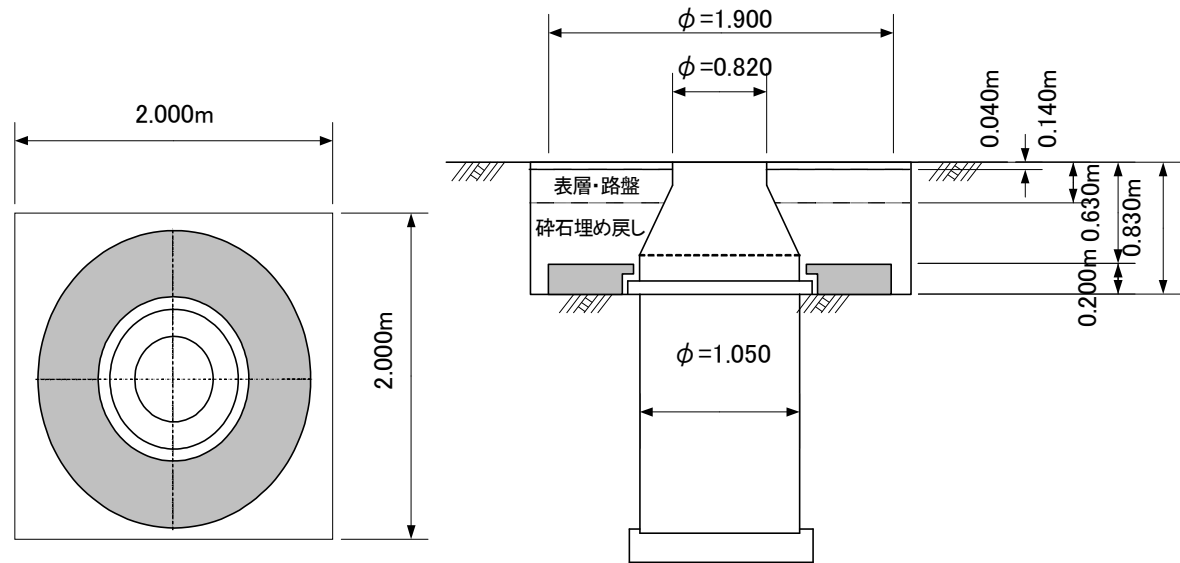
項目	規格・形状	数量	単位	計算式
機械掘削土量		2.069	m ³	$(2.000 \times 2.000 - 0.865) \times (0.700 - 0.040)$
埋め戻し土量	RC-40	1.331	m ³	$(2.000 \times 2.000 - 0.865) \times (0.700 - 0.150) - 1.968 \times 0.200$
基面整正工		3.135	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.865$

2) 付帯工数量の計算

1箇所当たり

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
舗装切断延長		8.000	m	$(2.000 + 2.000) \times 2$
舗装版破砕量	t=40	3.472	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.528$
アスファルト塊		0.139	m ³	$(2.000 \times 2.000 - 0.528) \times 0.040$
表層工	t=30	3.472	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.528$
上層路盤工	RC-30,t=120	3.472	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.528$

数量計算書 M24496組1標準マンホール(組立1号)
組立1号標準ブロック



1) 土工量の計算
組立1号標準ブロック

1箇所当たり

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
蓋・受枠面積		0.528	m ²	$0.820 \times 0.820 \times \pi / 4$
躯体面積		0.865	m ²	$1.050 \times 1.050 \times \pi / 4$
埋め戻し面積	上載荷重分	1.968	m ²	$(1.900 \times 1.900 - 1.050 \times 1.050) \times \pi / 4$

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
機械掘削土量		2.477	m ³	$(2.000 \times 2.000 - 0.865) \times (0.830 - 0.040)$
埋め戻し土量	RC-40	1.738	m ³	$(2.000 \times 2.000 - 0.865) \times (0.830 - 0.150) - 1.968 \times 0.200$
基面整正工		3.135	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.865$

2) 付帯工数量の計算

1箇所当たり

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
舗装切断延長		8.000	m	$(2.000 + 2.000) \times 2$
舗装版破砕量	t=40	3.472	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.528$
アスファルト塊		0.139	m ³	$(2.000 \times 2.000 - 0.528) \times 0.040$
表層工	t=30	3.472	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.528$
上層路盤工	RC-30,t=120	3.472	m ²	$2.000 \times 2.000 - 0.528$